



気づき・発見・いろいろ ぱれっと 身近なテーマで、人権問題について考えるコーナーです。

# 11月25日から12月1日は犯罪被害者週間です

犯罪被害は、いつ誰に起きるかわかりません。

犯罪被害にあわれた方やその家族・遺族の方(犯罪被害者等)が、被害から立ち直り、地域において再び平穩に過ごせるようになるためには、地域の人々の理解と配慮、協力が重要です。

大阪市では、「犯罪被害者週間」にあわせて関係機関と連携し、啓発事業を実施します。この週を機会に犯罪被害へのご理解とご協力をお願いします。



犯罪被害者等支援シンボルマーク「ギョットちゃん」

## 「犯罪被害者週間」啓発パネル展

**日 時**：令和2年11月25日(水)～12月1日(火)

大阪市役所および堺市役所開庁時間

**場 所**：大阪市役所 1階正面玄関ホール、堺市役所 高層館1階南側ロビー

**主 催**：大阪市、大阪府、堺市、大阪府警察、認定NPO法人大阪被害者支援アドボカシーセンター

**内 容**：被害者団体や支援団体と連携し、パネルなどを展示

【事業の問合せ先】

大阪市民政局ダイバーシティ推進室人権企画課

電話 06-6208-7619 FAX 06-6202-7073

## 講演会「犯罪被害や被害者支援について考える」

日 時	テーマ・講師	
	講演①(1時間)	講演②(1時間)
【第1回】 令和2年11月12日(木) 14:00～16:00	少年犯罪を考える 一息子を奪われた母の想いー 講師：武 りり子さん(少年犯罪被害当事者の会 代表)	「犯罪被害にあう」ということ ～あなたに知ってほしいこと、あなたにできること～ 講師：【第1回】後藤 佳江さん、 【第2回】濱口 照美さん(ともに認定NPO法人 大阪被害者支援アドボカシーセンター 犯罪被害相談員)
【第2回】 令和3年1月29日(金) 18:30～20:30	安心して暮らせる街をめざして 講師：田畑 耕一さん(TAV交通死被害者の会 事務局長)	

**場 所**：大阪市立総合生涯学習センター

**参加費**：無料

**定 員**：各回29人(先着順)

**申 込**：大阪市立総合生涯学習センターの窓口、電話、ファックス、「いちょうネット」にて受付

【講演会の申込み・問合せ先】

大阪市立総合生涯学習センター

電話 06-6345-5004

FAX 06-6345-5019

**主 催**：大阪市民政局ダイバーシティ推進室人権企画課、大阪市立総合生涯学習センター

犯罪被害者等支援のための総合相談窓口

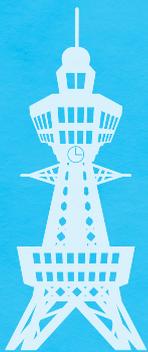
大阪市では、「犯罪被害者等支援のための総合相談窓口」を設置し、犯罪被害者等からの相談を受け付けています。

**場所** 市民局ダイバーシティ推進室人権企画課(大阪市役所4階北側)

電話 06-6208-7489

**時間** 9:00～17:30(土日・祝日・年末年始を除く)

FAX 06-6202-7073



おおさか

## 歴史探訪

151

大阪の史跡や歴史資料を毎月連続でご紹介します。

## ひらの かんごうあと 平野環濠跡 — 今に残る戦国時代 —

平野区にある杭全<sup>くまた</sup>神社の東側と北側には、境内を囲むように水濠<sup>みずぼり</sup>があり、周囲は杭全公園と呼ばれています。近頃この公園内に「平野環濠跡」と記された顕彰碑が2基建てられました。公園東側の碑は40年ほど前に杭全神社の参道に建てられたものを見えやすいところに移したのですが、北側の碑は今年9月、市民団体より寄付されたもので、杭全神社の建物の基壇廻りにかつて使われていた石材を用いています。この公園に見られるような濠が、「環濠」のその名前の通り、以前は平野郷の七町(野堂<sup>どう</sup>・市・西脇<sup>でいどう</sup>・泥堂<sup>でいどう</sup>・背戸口<sup>せいこうぐち</sup>・馬場<sup>ばば</sup>・流<sup>りゅう</sup>)をぐるりと囲んでいたのです。



杭全公園北側に立つ顕彰碑(平野区平野宮町2-1)

何のための濠かといえば、戦乱から町を守るため、戦国時代の16世紀後半には造られていたと考えられています。こうした町全体を囲む濠は、堺をはじめ喜連<sup>きれん</sup>や遠里<sup>とりの</sup>小野<sup>おの</sup>にもあり、平野は堺に次ぐ規模をもっていました。またその濠は、部分的には二重に掘られ、濠幅は、江戸時代の記録によれば4間(約7.2m)ないし11間(約19.8m)にも及んだようです。イエズス会宣教師フロイスは、堺から信者が多く住んでいた八尾<sup>やい</sup>へ向かう途中、平野を通過し、「甚だよい町がある。悉く竹をもって囲まれ、城のごとくあって、平野(Firano)と称する」と1584年の書簡(『イエズス会日本年報』上)で遠くヨーロッパにまで紹介しました。

このように平野のシンボルともいえる環濠ですが、それが残るのは杭全公園内だけです。平野地域一帯に広がる町ぐるみ博物館とセットでぜひご見学ください。